

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

エントリー学校名：茨城県立土浦湖北高等学校

活動名：授業力向上への取り組み

授業改善のための効果的な校内研修

解決すべき課題：

- ベテラン教員の大量退職を控え、持続的な学校運営には若手・中堅教員の育成だけでなく、ミドルリーダーの育成も合わせて行う必要がある。教務部だけでなくミドルリーダーが中心となり、「目指す生徒像」を実現するためにもグランドデザインに基づいた、若手教員及び中堅教員の実務的で効果的な研修が必要である。
- 新学習指導要領で求められる授業改善に向けて、学校として組織的かつ共通理解を持って進めていく必要がある。今後も継続して異校種間での授業参観や校内の相互授業参観、授業研究の充実が求められる。その中でも特に、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進めていくことが大切である。

目標・方針：

教務部や校内研修の担当者と協力しながら学校として経験豊かな先生方の知識・指導技術を若手の教員に伝達すると共に教員としての資質・能力の向上を目標とする。

- 相互授業参観の実施により、中堅教員を含めたグループでの授業公開を実施する。
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のための研修会を実施する。

活動内容：

- 相互授業参観の実施(写真1)(写真2)(資料1)
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のための研修会の実施(資料2,3)(写真3)
- シンキングツールの活用状況の調査(資料4,資料5)(グラフ1,グラフ2,グラフ3)(資料6)

活動の成果：

①相互授業参観：教科の枠を越えることで、多くの先生方の授業を参観することができるため、授業展開や思考を深めるための技術や発問の工夫を学ぶことができた。

②「思考を深めるためのシンキングツールの活用」と題した研修会の参加者の感想

【国語】書く力の育成にも活用できる。感想文、批評文、小論文等それぞれの特徴に応じて使い分けができるよう、今後考えていきたい。【美術】思考を深めるシンキングツールは、発想を広げたりより具体的にしたりする美術の授業では、とても有効だと思った。

・研修後、季節のイメージカラーを表現する際のツールとしてイメージマップが活用された。(資料7)

アピールポイント(アイデアや工夫)：

- 単発的であった校内の相互授業参観では、中堅を含めた6名のグループで授業公開を行い教科の枠を越えた学びの場になった。
- シンキングツールの研修会では、「目標設定」「反省」等、目的別に活用例を示すと共に、各教科での使用例を示した。
- 研修時間を20分程度とし、忙しい先生でも参加できる様にした。また、具体的な使用場面と活用方法に絞って伝えることで、授業に取り入れやすい様に努めた。

写真1：相互授業参観(英語)



写真2：相互授業参観(家庭)



資料1：相互授業参観 感想

・教科の特性はあるものの、他教科の授業を参観することで発問の仕方や、時間配分、授業の流れの作り方など新しい視点を獲得することができた。

資料2：研修会資料(1)

思考を深めるための「シンキングツール」の活用

【イメージマップ】今後の活動の視点を構想する

- 関連付ける
- 思考を広げる

①中心の口にお題を記入
②お題から連想した語句をつなげていく

【くらげチャート】全編の編織を見つけ、説明できるようにする

- 理由付け
- 原因や理由を列挙する
- 考えを共有する

①くらげの頭に主題を記入
②お題の理由(根拠)を茎に記入

【フィッシュボーンチャート】振り返り・反省

- 結果(特性)をどのような要因で発生したかを図式化
- 多面的に見る

①魚の頭部に結果を記入
②結果に合った原因を骨部分に記入
③改善できるものを明確にしていく

【マングラフ】今後の目標を明確にする

- 思考を広げる
- 思考を深める

①目標を中央の口に記入
②目標達成のために「必要なこと」を中央の口の周囲に記入
③周囲のマスに「必要なこと」を記入
④「必要なこと」を達成するための具体例を記入

資料3：研修会資料(2)

写真3：研修会の様子

資料4：アンケート

主幹者・発問者である先生方の授業改善に向けたアンケートに関するアンケート

1 授業の中で最も活用しているシンキングツールを教えてください。

2 下記のシンキングツールの中で活用しているものをすべてチェックしてください。(複数選択可)

イメージマップ
パズルチャート
くらげチャート
キャンディチャート
マングラフ
ダイヤモンドシンキング

3 下記のシンキングツールの中で活用していないものをすべてチェックしてください。

イメージマップ
パズルチャート
くらげチャート
キャンディチャート
マングラフ
ダイヤモンドシンキング

4 シンキングツールの活用状況について(複数回答可、10分程度)がありましたら、感想も教えてください。

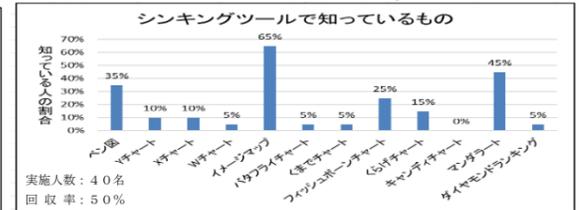
希望する 希望しない

資料5：アンケート集計(1)

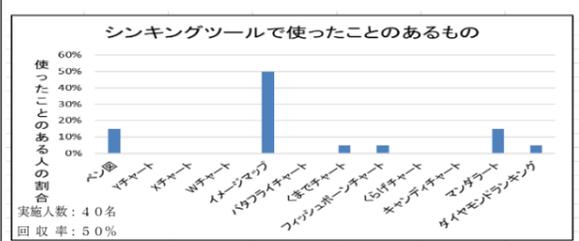
【思考を深めるための工夫】

- ペアワーク
- グループ活動
- 発表
- 討論
- 付箋に思いついたことを記入させる
- 文章を書かせる
- 「なぜ」を有効に繰り返す
- 答えが複数ある問いの投げかけ
- 考える時間の確保

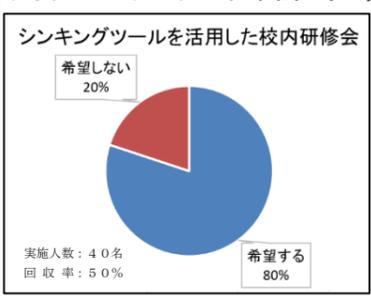
グラフ1：アンケート集計(1)



グラフ2：アンケート集計(2)



グラフ3：アンケート集計(3)



資料6：アンケート集計(1・2)より

・シンキングツールについて知っているものは多くあるが、活用には至っていないものがある。研修会への参加についても80%の方が参加を希望している。以上のことから、研修会を継続することで、指導方法の幅が広がると共に、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に繋がると考える。

資料7：美術のイメージマップ

